

エーアンド・デイ
超音波ネブライザー

取扱説明書

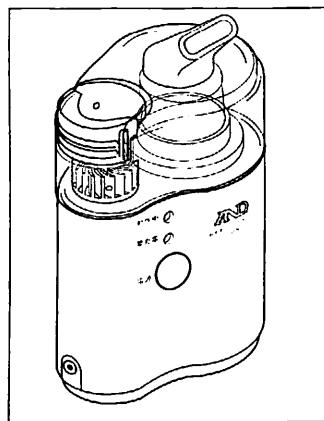
●保証書付

UN-231

- この度は弊社の超音波ネブライザーをお買い上げいただきましてありがとうございました。
- 取扱説明書をよく読んでからご使用ください。
- 取扱説明書は保証書も兼ねていますので、お読みになった後も大切に保管してください。
- 製品および部品の仕様は予告なく変更する場合があります。

目次

UN-231の特長	1
各部の名称	2
使用上の注意	3
使用前の準備	5
使用方法	7
使用後のあとかたづけ	10
お手入れの方法	11
修理サービスを依頼される前に	12
オプション品リスト	13
仕様	14
保証規定	
保証書	



AND

株式会社 エーアンド・デイ
U4-5550-G

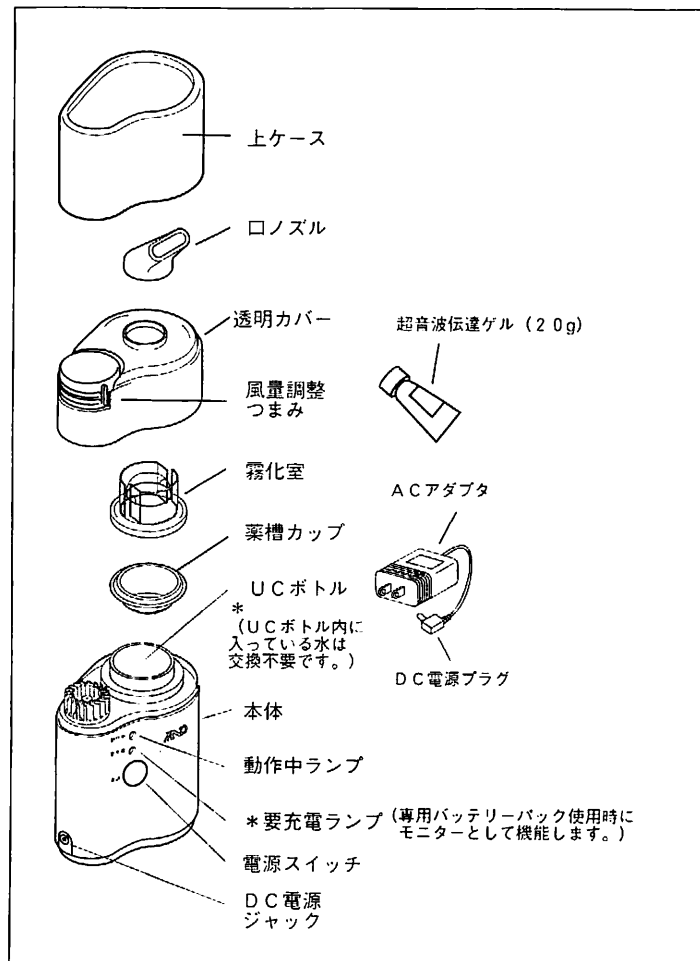
UN-231の特長

エー・アンド・デイ超音波ネブライザーUN-231は、医師の処方にもとづく吸入治療法に使用する超音波吸入器で、次のような特長を備えています。

- (1) クラス最小、最軽量（当社比）の携帯に便利な小型吸入器です。
- (2) 使用する場所を限定せず、患者のQ.O.L（クオリティ・オブ・ライフ）の改善に役立ちます。
- (3) 専用超音波伝達ジェル方式により手軽に吸入ができます。お手入れが簡単になりました。
- (4) UCボトル構造により超音波振動子の耐久寿命が伸びました。
- (5) 透明カバーをはずすと自動的に噴霧動作が停止する安全自動停止機構を備えています。
- (6) タイマーを内蔵しており、使用を開始してから10分後に自動的に噴霧を停止します。
- (7) 上ケースが高さを調整する台として使用できます。
- (8) スリーウェイ電源（AC100V、バッテリーバック、1.2Vカーバッテリー）で電源を選びません。

※安全に、正しくお使い頂くために「使用上の注意」（3、4ページ）をよくお読みの上お使いください。

各部の名称



使用上の注意

1. 一般的注意事項

- ・病気療養中（ぜん息等）の方は医師の指導にもとづきご使用ください。
- ・本器を改造したり、吸入治療以外の目的で使用しないでください。
- ・幼児や子供が吸入を行なう場合には保護者が必ず付き添ってください。
- ・ご使用中に体に異常を感じた場合は直ちに使用を中止し医師に相談し指示に従ってください。
- ・サービスマン以外本体を開けないでください。修理が必要な場合は販売店または弊社にお問い合わせください。
- ・使用中に本器を傾けたり、移動させたりしないでください。
- ・電源コードおよび本体を水で丸洗いしたり、濡れた手で触らないでください。（感電のおそれがあります。）
- ・薬槽カップが空のまま電源を入れないでください。（発熱や故障の原因になります。）
- ・噴霧中に、ロノズルの先端から中を覗きこまないでください。目を痛める恐れがあります。
- ・本器は透明カバーを開けると噴霧動作が自動的に停止する安全機構を備えています。動作中は開けないようにしてください。

- ・本体に付属している薬槽カップ、超音波伝達ゲル、ロノズル、エアフィルターは消耗品です。劣化がひどい場合には新しい物に交換してください。（取扱説明書のオプション品リストをご覧ください。）

2. 使用環境について

- ・窓際など直射日光の当たる場所での使用や保管は避けてください。故障やケースの変色の原因になります。
- ・布団の中では使用しないでください。
- ・有毒ガスや揮発性物質など、あるいは引火性物質が周囲にある場所では使用しないでください。

3. 使用する電源について

- ・専用ACアダプタを使用してください。交流電源には100V 50/60Hzの電源を使用してください。
- ・この他に専用バッテリーバック (UN-231-01)、シガレットケーブル (UN-231-02)が使用できます。

4. 使用時間について

- ・連続使用は最長で一回30分間とし、最低30分間本器を休ませてから再度ご使用ください。（長時間連続使用しますと、内部に熱がこもり劣化、変形の原因となります。）

5. 吸入液に使用する薬液について

- ・水、ぬるま湯、生理食塩水(0.9%食塩水)以外の薬液をご使用になる場合は医師の指導にもとづいて行ってください。（生理食塩水は薬局、薬店で求められます。）
- ・薬液は8ml以上薬槽に入れないでください。（霧化能力が低下したり、噴霧しなくなることがあります。）
- ・薬液を薬槽に入れる際は電源を切ってください。
- ・水道の蛇口から直接薬槽に注水しないでください。

6. 超音波伝達ゲルについて

- ・超音波伝達ゲルは無害ですが食べられません。
- ・本器を動作させる前に必ずUCボトル内に超音波伝達ゲルを入れてください。（入れないで動作させますと故障の原因となります。）
- ・超音波伝達ゲルは使用時ごとに新しいものと交換してください。なお、購入時の付属の超音波伝達ゲルは約30分の量です。必要な際は取扱説明書のオプション品リストをご覧ください。
- ・超音波伝達ゲルと吸入用の薬液が混ざらない様に注意してください。

7. 洗浄について

- ・本器を水で丸洗いしないでください。電子部品に水がかかり電子部品の故障の原因になります。
- ・本器を初めて使用する時および長期に渡って使用していなかった時は、薬槽カップ、ロノズル、透明カバー、霧化室をぬるま湯または中性洗剤で洗浄してからご使用ください。
- ・薬槽カップ、ロノズル、透明カバー、霧化室は煮沸消毒可能です。

8. フィルター交換の目安について

- ・フィルターは目安として一ヶ月に一回は取り出して洗ってください。洗浄方法は11ページを参照してください。

9. 薬槽カップの交換目安について

- ・薬槽カップは消耗品です。薬槽カップは洗浄後煮沸消毒またはオートクレーブ（高圧蒸気滅菌）等で消毒後再度使用することはできませんが、ひどく汚れたり、破損、変形等があった場合は交換してください。

使用前の準備

1 電源チェック

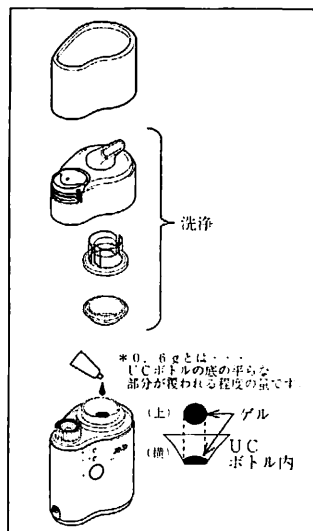
専用ACアダプタを本器からはずした状態にしてください。

2 洗浄

本器を初めて使用する時、および長期に渡って使用していなかった時は、取扱説明書の「お手入れの方法」に従い、まず薬槽カップ、ロノズル、透明カバー、霧化室をぬるま湯または中性洗剤で洗浄してください。

(注意)

本器を水で丸洗いしないでください。電子部品に水がかかり電子部品の故障の原因になります。



3 超音波伝達ゲルをセット

付属の超音波伝達ゲルを約0.6g(右図参照) UCボトル内に入れてください。なお前回の使用した超音波伝達ゲルが残っている場合は、古いものを捨て新しい物に交換してください。

(注意)

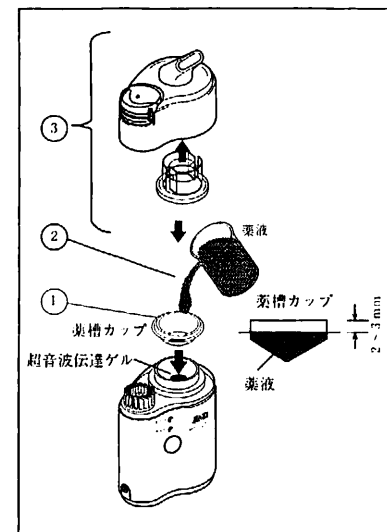
- 超音波伝達ゲルを入れなくて動作させますと故障の原因となります。
- 超音波伝達ゲル内に気泡が入った場合は霧化しにくいことがあります。気泡を取り除いてください。
- 超音波伝達ゲルは所定の場所以外には入れないでください。

4 薬液をセット

- ① 薬槽カップをUCボトルの上に戻す。
- ② 薬液または水、生理食塩水を最大約8ml(図参照)薬槽カップに入れる。
- ③ 霧化室を透明カバーにセットし本体にはめ込む。

(注意)

- 水、ぬるま湯、生理食塩水以外の薬液をご使用になる場合は、医師の処方に従ってください。
- 薬液は8ml以上薬槽に入れると霧化能力が低下したり、噴霧しなくなることがあります。
- ご使用する薬剤(液)によっては噴霧しない場合があります。この場合は、薬剤の製造元にお問い合わせください。



5 電源に接続する

ACアダプタを交流電源(100V 50/60Hz)のコンセントに差し込み、ACアダプタのDC電源プラグを本器に接続してください。

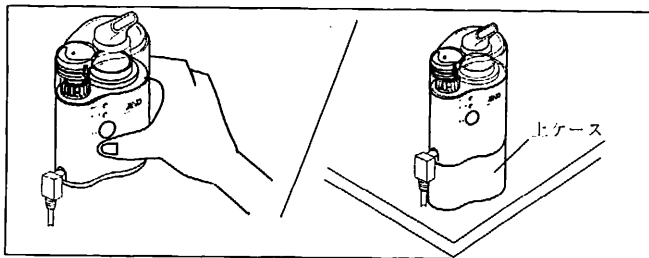
使用方法

1 準備の確認

超音波伝達ゲルがUCボトルに、薬液が薬槽カップに入っていることを確認してください。入っていない場合は「使用前の準備」(5ページ)を参考にして準備してください。

2 本器を持つ(あるいは台の上に置く)

本器を手で持って使用するか、あるいはテーブル等の平らな台の上に置いて使用してください。高さを調整する必要がある場合は、下図のように上ブタを本器の底に取付けてください。

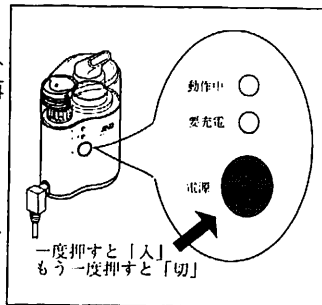


3 電源を入れる

電源スイッチを一度押すと電源が入り、(動作中ランプが緑に点灯)再度押すと電源が切れます。

(動作中ランプが消灯)

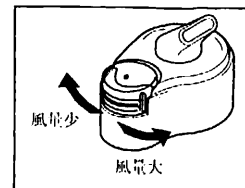
電源を入れると薬液の霧が出始め、10分間連続し自動的に電源が切れ噴霧が終了します。



* 噴霧途中で透明カバーをはずしたときは噴霧動作が停止します。再度カバーを取付けると噴霧動作を再開します。(動作ランプが再点灯します。)

4 風量を調整

右の図を参考に噴霧の風量を必要に応じて調整してください。

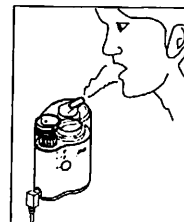


5 吸入開始

右の図のように呼吸に合わせて口から吸って口から吐いてください。吸入は一回最長で電源を入れてから約10分間行なえます。10分後自動的に停止します。

(注意)

- 吸入中に体の不調を感じた場合は、顔を本器から離し、本器の電源を切って直ちに中止し医師に相談してください。



6 吸入終了

電源を切り噴霧を止めます。電源は電源をいれてから約10分後に自動的に切れますが、10分以内で電源を切る場合は本器の電源スイッチを押して電源を切ってください。(動作中ランプが消灯)

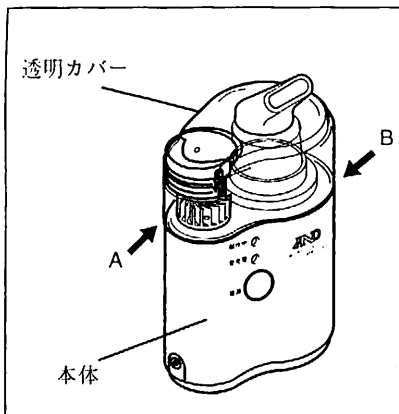
7 もう一度吸入を行なう

再度吸入を行なう際は、この取扱説明書の使用の準備の手順から行なってください。

(注意)

- 連続使用は最長で30分間とし、最低30分間本器を休ませてから再度ご使用ください。長時間連続使用しますと、内部に熱がこもり劣化、変形の原因となります。

透明カバーの取りはずしについて



透明カバーと本体は透明カバーの前面と後面の下部にある爪で留まっています。

透明カバーを取りはずす際には、左図の矢印の両方を押しながら上に持ち上げてください。

AとB（左右側面）を押すと簡単に取りはずしができます。

本体の要充電ランプについて

本器はバッテリーは内蔵していません。本体の電源スイッチの上にある要充電ランプはバッテリーバックアップションを使用したときに、バッテリー電圧チェックのためのランプです。バッテリー電圧が下がっているとこのランプが点灯します。バッテリーを使用する場合は専用バッテリーバックUN-231-01を使用してください。

使用後のあとかたづけ

1 専用ACアダプタを取りはずす

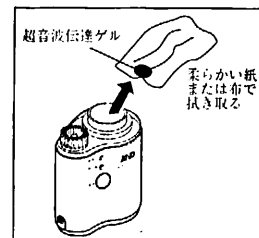
ACアダプタを交流電源のコンセントからはずし、ACアダプタのプラグを本器のジャックからはずしてください。

（注意）

アダプタを取りはずす際には、コードを引っ張らずにプラグ、またはアダプタ本体部分を持ってはずしてください。

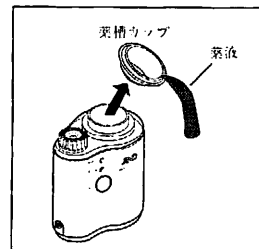
2 薬槽カップに残った薬液を捨てる

透明カバー、霧化室の順に取外し次に薬槽カップを取り出します。そして薬槽カップに残った薬液（水、食塩水）を捨ててください。取りはずした透明カバー、霧化室、薬槽カップは後で洗浄しますので取りはずしたままにしておいてください。



3 UCボトル内の超音波伝達ゲルを捨てる。

UCボトル内の超音波伝達ゲルをティシュペーパーなどの柔らかい紙、または布を使って、力を入れずに軽くふき取ってください。ふき取りにくい場合には水で軽く濡らしふき取ってください。



（注意）

- 超音波伝達ゲルは毎回新しいものと交換してください。ご購入に際しては取扱説明書の「オプション品リスト」をご覧ください。
- ふき取るのに固い材質の紙や布を使ったり、強くふき取ると膜（薬槽カップが当たる部分）を傷つけてしまい噴霧しなくなる恐れがあります。

4 部品の洗浄

取りはずした部品（透明カバー、口ノズル、霧化室、薬槽、フィルター）を洗浄、消毒してください。洗浄・消毒の方法は、この取扱説明書の「お手入れの方法」（11ページ）をご覧ください。

5 組み立て

洗浄・消毒した部品が乾燥したら、取扱説明書の「各部の名称」（2ページ）の図を参考にして、はずした部品を、薬槽カップ、霧化室、フィルター、透明カバー、口ノズルの順に組み立ててください。

お手入れの方法

本体の洗浄

本体の汚れは水、またはアルコールを用い柔らかい布でふき取ってください。

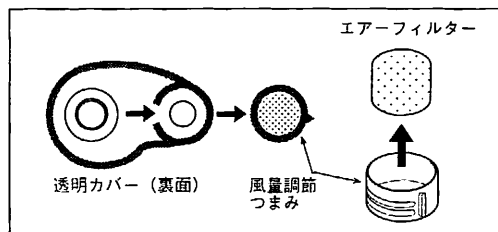
(注意)

シンナー、ベンジン、ガソリン、灯油などは使用しないでください。

エアフィルター交換・洗浄方法

(エアフィルターの取りはずし方)

まず初めに透明カバーから霧化室を取りはずしてください。次に、下図のように透明カバーを裏返して、矢印の部分を指で押して風量調節つまみを取りはずし、スポンジ部分(エアフィルター)をプラスチックケースから抜き取ってください。



(交換、洗浄方法)

取りはずしたエアフィルターは、ぬるま湯(40℃以下)で中性洗剤を使い洗浄してください。洗った後は良く乾かしてから透明カバーに戻してください。なお劣化している場合は新しい物に交換してください。交換用パーツは取扱説明書の「オプション品リスト」をご覧ください。

その他の部品の洗浄・消毒方法

薬液カップ、透明カバー、霧化室、口ノズルはよく水洗いした後、煮沸消毒を5から10分間するか、あるいは消毒液(ヒビテン、オバン等)を用いて消毒してください。

修理サービスを依頼される前に

不審な点、故障の場合は内部機構を触らずに、お買上の販売店にご相談ください。また修理を依頼する前に下記の点をお確かめください。

こんな場合	確認のポイント	試してください
電源スイッチを押しても「動作中」ランプが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 専用ACアダプタがコンセントにしっかりと差し込まれていますか？ ● 専用ACアダプタのプラグが本体にしっかりと差し込まれていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 正しく差し込んでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 専用バッテリーパックを使用しているとき充電ランプが点灯していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 専用バッテリーパックを充電してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 透明カバーがしっかりとハマっていますか？(透明カバーがはずれていると動作しません。) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 透明カバーを「カチッ」と音がするまで本体にはめてください。
噴霧しない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 薬槽カップに薬液が入っていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 薬液を薬槽カップに適量入れてください。「使用前の準備」(5P)をご覧ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 新しい超音波伝達ゲルがUCボトルに入っていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新しい超音波伝達ゲルをUCボトル内に適量入れてください。「使用前の準備」(5P)をご覧ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 超音波伝達ゲルに気泡が入っていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 気泡を取り除いてください。
噴霧量が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 薬槽カップの薬液は多すぎませんか？または少なすぎませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 薬液を薬槽カップに適量入れてください。「使用前の準備」(5P)をご覧ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 超音波伝達ゲルに気泡が入っていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 気泡を取り除いてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 風量調節つまみが“少”の状態ではありませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 風量調整つまみを調整してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 新しい超音波伝達ゲルが適量入っていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新しい超音波伝達ゲルを適量入れてください。

オプション品リスト

ご注文は取扱説明書裏に記載してあります最寄りの営業所もしくは販売店へお問い合わせください。

(注意) 部品の仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

型名	品名	内容	定価
UN-231-01	バッテリーパック	1セット	¥12,000
UN-231-02	シガレットケーブル	1ヶ	¥1,500
UN-231-03	超音波伝達ゲル	150g×2ヶ	¥2,500
UN-231-04	薬槽カップ	10ヶ	¥2,000
UN-231-05	吸入マスク (大)	3ヶ	¥2,000
UN-231-06	吸入マスク (小)	3ヶ	¥2,000
UN-231-07	口ノズル	3ヶ	¥1,500
UN-231-08	消耗品三点セット	ゲル20g×5 カップ×3 フィルター×1	¥3,000
UN-231-09	エアフィルター	5ヶ	¥500
UN-231-10	鼻ノズル	3ヶ	¥1,500
UN-231-11	延長ホース (吸気ホース)	1本	¥1,500

UN-231-01 (バッテリーパック)

ACアダプタの代わりに超音波ネブライザーに接続しバッテリー電源として使用できます。満充電で連続約30分使用可能です。

UN-231-02 (シガレットケーブル)

超音波ネブライザーをカーバッテリー_(1.2V)で使用する為の専用シガレットケーブルです。

UN-231-05、UN-231-06 (吸入マスク)

吸入効率を高める為のマスクです。専用ジョイントを用い超音波ネブライザーに直接取付けてご使用になれます。UN-231-05は大きいサイズ、UN-231-06は小さいサイズとなっています。

UN-231-11 (延長ホース)

約30cmの延長ホースです。ネブライザー本体と吸入マスク (UN-231-05、UN-231-06) の間に入れ使用できます。

仕様

(注意) 部品の仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

電源	AC100V 50/60Hz 専用ACアダプタ (TB-178)
消費電力	約15W
超音波発振周波数	2.45MHz
噴霧能力	約0.5ml/分 以上 (薬液の温度及び量により変化します。)
噴霧粒子径	約4.8μm (MMAD)
薬槽カップ容量	8ml (最大)
外形寸法	幅80mm 高さ150mm 奥行60mm
重量	約260g (本体のみ)
タイマー	約10分間
保存温湿度	5°C~40°C、85%RH
付属品	専用ACアダプタ、薬槽カップ×3、 超音波伝達ゲル20g、 ソフトケース
医療用具承認番号	06B第0153号
専用アダプタ型式認可番号	第91-49276号
効果または効能	超音波で霧化された水、蒸留水または生理食塩水等の微粒子を吸入することによる口腔、鼻腔内の粘膜を湿潤及び加湿と投薬を行ない喘息、アレルギー性鼻炎、その他の呼吸器疾患の吸入薬剤 (医師の処方による) を投与できる。